

まぼろへのかけはし

基本理念 希望のある医療

鏡下手根管開放術について

整形外科部長 長谷川 康裕



(図1) 日手会 手の外科シリーズより引用

【手根管症候群とは】

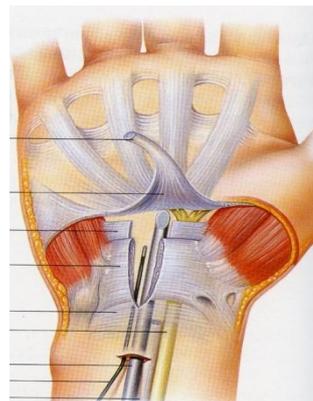
手掌基部の**手根管内圧が上昇し、手根管内を走る正中神経が圧迫される疾患**で、正中神経が障害されるため、典型的には**母指から環指の橈側1/2にしびれ**を来たします。進行すると**母指球の萎縮**を来たし、**つまみ動作が困難**となります(図1)

手指のしびれは整形外科領域では頸椎由来のものが多いと言われてはいますが、手根管症候群も意外と多い疾患で、有病率は約4%とも言われています。更年期以降の女性に多い疾患ですが、周産期の方にも多く、女性ホルモンの関連

が示唆されます。また、手関節の骨折後や、長期透析患者さんにも多く見られます。

【治療】

軽症例では保存的治療（投薬、夜間副子、ステロイドの手根管内注入）で改善することもあります。外科的治療として**手根管開放術（屈筋支帯の切離）**を行い、正中神経の除圧を行います。**手根管開放術には手掌に切開を加える直視下法と内視鏡を用いる鏡視下法（図2）**があります。直視下法が一般的ですが、当院では手術侵襲が小さいことから主に鏡視下法で手術を行っています。



(図2) 左：直視下手根管開放術 右：鏡視下手根管開放術（奥津法）

(図3) 術中写真

【手術法】

局所麻酔で行います。手首皮線の近位 1 横指で長掌筋腱の尺側に 1.5cm の皮切を加えます。前腕筋膜を切開し、その深層より dilator を手根管内に挿入した後、透明な外套管とその中に 4mm の内視鏡(通常の膝関節用の内視鏡)を挿入し、手根管内を確認します。鏡視下に外套管の尺側に外套管に沿わせて hook knife を挿入し、屈筋支帯及びその遠位にある DHFFR と呼ばれる組織を切離し、手根管を開放します。洗浄、皮膚を縫合して手術を終了します。手術時間は通常 20～30 分です。術後は圧迫包帯固定とし、2～3 日後に包帯を除去し、疼痛の範囲で使用を許可します(図 3)。

【メリット】

本法は手術侵襲が小さく、術後の疼痛が少ない、社会復帰が早い等の利点があります
※当院での方法を紹介しました。手根管症候群が疑われる患者様がございましたら、ご紹介頂ければ幸いです。今後とも宜しくお願い致します。

オープンカンファレンス

6 月 23 日にオープンカンファレンスを行いました。
地域の先生方や看護師、薬剤師の方々に参加して頂き
意見交換が出来、有意義な時間を過ごす事ができました。
今後ご参加頂きますようよろしくお願い致します。



お知らせ

1. 7月のホッとひと息寄り道講座 (正面玄関ホール)

テーマ：「**乳がんについて**」

講師： がん治療認定医 稲尾 瞳子医師

日時： 7月11日(月) 10:00～10:30

テーマ：「**形成で若がえろう!**」

講師： 形成外科医師 西尾 優志医師

日時： 7月27日(水) 10:00～10:30



<ザクロの木>

2. 生活習慣病教室のご案内

テーマ：「**もっと知ろうよ。糖尿病**」

講師： 医師、臨床検査技師

場所： 2階講義室

日時： 7月20日(水) 13:30～15:30

(受付は 13:00 から)

※血管年齢測定(PC)・血糖測定・血圧測定・体組成計による測定があります。筆記用具は各自でお持ちください。

3. オープンカンファレンス

日時： 7月28日(木) 17:30～

場所： 2階講義室

テーマ： 骨粗鬆症治療

対象者： 医療職・介護職の方

※地域医療連携室まで申し込みを

お願い致します(当日まで可)

きぼうへのかけはし

に関するお問合せは、

地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町
33-1

TEL 079-442-3981 (内線5146)

FAX 079-443-1401